

令和元年度 「生徒自身による『私たちのネット利用ルール』づくり」 活動推進実践報告書

1 学校の概要

- (1) 学校名 埼玉県立春日部女子高等学校
- (2) 学級数 26 (5月1日付け)
- (3) 生徒数 959 (同上)
- (4) 教職員数 86 (同上)

2 「私たちのネット利用ルール」づくりについて

(1) 取組内容 (決定までのプロセス)

本校では2016年4月に「携帯電話使用ルール確立委員会」を設置し、1年間をかけて生徒が主体となって校内での携帯使用に関するルールを議論・制定した。

今年度はその活動を踏まえ、次のように取り組んできた。

- 9月 アンバサダー就任と取組内容を全校集会で生徒へ周知
ネット利用実態調査アンケート実施
ネット利用ルールづくり通信 第1号発信
- 10月 アンケート集約及び原案作成
ネット利用ルールづくり通信 第2号発信
- 12月 ネット利用ルールづくり通信 第3号発信
ネット利用ルールづくり通信 第4号発信
ネット利用ルール原案提示

(2) 全校への周知の方法

- 12月 ネット利用ルールづくり通信 第4号発信
ネット利用ルール原案提示



(3) 私たちのネット利用ルール

【2017_04】規則制定

- ① 始業（8時40分）～放課後のSHR終了まで、電源を切ってカバンにしまう
- ② 使用して良いのは8時40分前、昼休み（予鈴のチャイムまで）、放課後とする
※ 使用時には、周囲の迷惑にならないように注意する（音など）
- ③ SNS等にアップする際は、写っている人に確認し、学校名は伏せる

【2019_12】提案

- ① SNS等で知り合った人とは極力会わない
※ 会う場合には、事前に性別や年齢、顔などを十分に確認する
- ② 怪しいDM等はブロックするなどスルーする
- ③ SNS上で出会った人との金銭のやり取りについては、保護者や信頼できる大人に相談する

3 活動推進校独自の取組（広報活動）について

- 2020年1月 埼玉県ネットトラブル防止サミット参加及び内容報告
ネット利用ルールづくり通信 第5号発信
- 2月 12月提案のルールに関する意見集約
（臨時休業のため、以下は実施できず）
- 3月 新年度用告知文書作成・HP等で告知

4 活動の成果と課題

生徒の身近で少なくない被害が出ていること、また加害者になる可能性があることについても具体的事例を挙げて情報共有ができたことは、生徒・教職員共に大きな成果である。また、それらを踏まえてトラブル防止と回避のための「ルール」を、これまでの流れを踏襲しながら生徒が主体となって作成・提案できたことも成果であると考えられる。

インターネット利用環境の変化や教育現場での利用率等を考慮すると、生徒・教職員共にネット利用に関する目線合わせが重要だと感じた。ネットリテラシーや情報モラルに関する指導を定期的実施しながら、生徒たち自身が策定したルールの浸透度や順守状況について継続的に調査していく必要がある。